



1年間、本当にお世話になりました

保護者の皆様、地域の皆様、この一年、本当にお世話になりました。心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための「緊急事態宣言」と、それに伴う昨年3月からの突然の休校。新年度を迎えても、4・5月は、休校が続きました。

6月になり、学校再開となりましたが、三密を避ける、こまめな手洗い・消毒、マスクの着用等、「新しい生活様式」の徹底が迫られ、子供たちには不自由な思いをさせました。また、先が見えない中、各行事も軒並み中止を余儀なくされ、皆様にご迷惑をおかけしました。

そんな中、子供たちは、「新しい生活様式」の定着に真面目にかつ健気に取り組みました。保護者の皆様・地域の皆様には、学校の対応をご理解くださり、応援していただきました。一番大変な時に、子供たちの前向きな姿を目の当たりにしたり、保護者の皆様・地域の皆様に多大なご協力をいただけたことは、私たち教職員にとって大きな励みになりました。

夏休み明けには、「PTA奉仕作業」を実施。ようやくPTAの皆様や地域の皆様と直接お会いすることができ、新年度のPTA役員の皆様と1年生保護者の皆様の紹介も、その場を借りて行うことができました。

以降、「新しい生活様式」が浸透してきたタイミングで、「工夫して実施」を合言葉に、「地域合同運動会」「稲刈り」「いも掘り」「修学旅行」「冒険活動教室」等の行事を、安全対策に万全を期しながら、無事故で実施することができました。そして、先日の「卒業証書授与式」では、6年生16名が、困難を乗り越え堂々たる姿で、本校を巣立っていきました。



明日は、修了式。1～5年生の一年間の努力を称えると共に、6年生からのバトンをしっかりと受け継ぎ、新たな決意で新年度が迎えられるようにしてまいります。そして、4月には、晴れやかに20名の1年生を迎え入れ、スタートを切ってまいります。

コロナ禍はまだ続きますが、保護者の皆様、地域の皆様と呼吸を合わせ、新年度も「107人の児童全員の笑顔輝く城山西小学校」を目指してまいります。引き続き、ご協力・ご支援くださいますよう、何卒、よろしくお願いたします。

卒業証書授与式

3月19日(金)、「卒業証書授与式」が行われました。会場には、来賓の皆様や地域の皆様、在校生の姿はありませんでしたが、皆の「ご卒業おめでとうございます。」「中学校でもがんばってください。」との思いは、「ポタジェ」の皆さんが丹精込めて育ててくださったパンジーと共に届いていました。

平成27年に入学したころは、まだ幼くあどけなかった子供たちが、六年間の歳月を経て、堂々たる態度で卒業証書を受け取るまでに成長しました。思いを込めた歌や呼びかけにも感動しました。

最高学年となったこの一年は、コロナ禍の中、従来の活動が大幅に制限されてしまいましたが、「地域合同運動会」で見せた情熱や「修学旅行」で深めた絆、そして、発表の場を信じて「箏」の自主練習に励み続けた日々は、6年生にとってかけがえのない経験になりました。



将来、「あの時があったから今の自分がある」と思える日が必ず来ると思います。

当たり前のことが当たり前でなくなった今、「感謝の心」と「諦めない心」を抱きながら希望の前進を開始した卒業生を、いつまでもいつまでも応援し続けてまいります。



お別れの会



卒業式前日の3月18日(木)、6年生との「お別れの会」を開きました。

コロナウイルス感染防止対策のために、今年は、1～5年生は卒業式へ参加することができません。そこで、前日に、孝子桜が見守る校庭で「お別れの会」を開くことにしました。

始めに、1～5年生が、「別れの言葉」を伝えました。一人一人が6年生との思い出を振り返り、言葉に思いを乗せながら話す姿に、胸が熱くなりました。

続いて、全員で花道を作ってお見送り。精一杯拍手を送り、手紙や花束を渡しなが、6年生に感謝の気持ちを伝えました。短い時間ではありましたが、真心のこもった素敵な会になりました。



別れの言葉



花道を作ってお見送り



お世話になりました

ホタルプロジェクト ～ 幼虫の放流 ～

3月12日(金)、3年生の「総合的な学習の時間」の「ホタルプロジェクト」で育ててきたゲンジボタルの幼虫を、学校周辺の川に放流しました。

この日のために、子供たちは、飼育箱の水の温度管理や餌やりに気を配りながら、幼虫を大切に育ててきました。また、特別講師として坂根義治先生をお招きし、講話や実技を通してホタルがすめる環境について真剣に考え、実践することができました。

放流したホタルの幼虫が、6月には成虫となって元気に飛び交う姿を夢見ながら、これからも学びを深めていきたいと思います。



カップに幼虫を入れました



川にそおっと放流



元気に育ちますように



お元気で！



明日(3/24)を最後に、2年生の大澤 優空さんが、千葉県市川市の小学校に転校します。

優空さんは、明るく元気に学校生活を送り、「あいさつ広げ隊」のメンバーとしても活躍してくれました。児童には、明日の修了式で紹介し、みんなでエールを送ります。

どんなに離れていても、優空さんと城山西小のみんなとの「心と心」はつながっています。がんばれ、優空さん！

今まで、ありがとうございました。みんなのことは、いつまでも忘れません。

